

衆議院予算委員会ニュース

平成 21.2.17 第 171 回国会第 14 号

2月17日(火)、第14回の委員会が開かれました。

1 理事の辞任及び補欠選任

- ・理事の辞任を許可し、補欠選任を行いました。

辞任 理事 岩 永 峯 一君(自民)

補欠選任 理事 根 本 匠君(自民)(理事岩永峯一君今17日理事辞任につきその補欠)

2 分科会設置に関する件

- ・平成21年度総予算審査のため、8個の分科会を設置することに協議決定しました。
- ・分科会における会計検査院当局の出頭要求について協議決定しました。
- ・分科会における政府参考人の出頭要求について協議決定しました。

3 平成21年度一般会計予算

平成21年度特別会計予算

平成21年度政府関係機関予算

- ・公務員制度改革等について、麻生内閣総理大臣、鳩山総務大臣、中川財務大臣、河村国務大臣(内閣官房長官)、甘利国務大臣(公務員制度改革担当大臣)及び谷人事院総裁に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

石原伸晃君(自民)

- ・中川財務大臣は、予算及び関連法案の衆議院通過後に辞任することを表明したが、その真意はどのようなものであるか。
- ・麻生内閣総理大臣は、天下り及び「わたり」のあっせんの廃止のための政令を制定する考えを示したが、ここで、天下り及び「わたり」のあっせんの廃止に向けた決意を伺いたい。
- ・内閣人事局に人事行政機能を移管することについて、谷人事院総裁は反対の姿勢を示しているが、その理由はどのようなものか。

上田 勇君(公明)

- ・中川財務大臣は、予算及び関連法案の衆議院通過後に辞任することを表明したが、その真意について国民に説明してほしい。
- ・天下り及び「わたり」のあっせんの廃止のための政令を制定することになったが、これで天下りに対する国民の不満は払拭できるか。
- ・天下りの根絶には、多方面の改革を同時に行う必要があるが、甘利公務員制度改革担当大臣はどのように取り組むつもりか。